

NBC災害対応訓練



日時 乙部中隊 平成26年11月12日(水)09時00分～12時00分
甲部中隊 平成26年11月13日(木)09時00分～12時00分

訓練目的 陽圧式化学防護服を使用して、組織的なNBC災害活動を実践可能にするため。

訓練内容 初動体制 ゾーニング レベルA活動隊救助要領 除染活動等

実施場所 高萩市安良川267 AP&PP高萩事業所
(オール・ペーパー・アンド・プリンティング・プロダクツ株式会社)

参加人員 高萩消防署員 44名

活動方針の決定と下命



ゾーン (活動場所) に必要な身体防護装備の着装



防護レベル活動隊別に具体的に活動内容指示



青の防護服を着装している隊員がレベルA活動隊でホットゾーン（危険区域）で活動します。陽圧式化学防護服、自給式空気呼吸を着装しています。

進入統制ラインの早期設定



進入・検知活動



C災害と複数要救助者情報によりショートピックアップを考え搬送資機材にスケッドストレッチャーを選択しました。

ショートピックアップとは

C（化学物質）災害現場の有毒物質が存在している場所に要救助者がいる場合には、有毒物質による要救助者への影響を避け、緊急的に有毒物質濃度がより低い新鮮な空気が多い環境へ一時的に移動（ショートピックアップ）し、その後安全な場所まで救助することにより、悪化防止を図ることが期待できる方法です。

ショートピックアップ実施



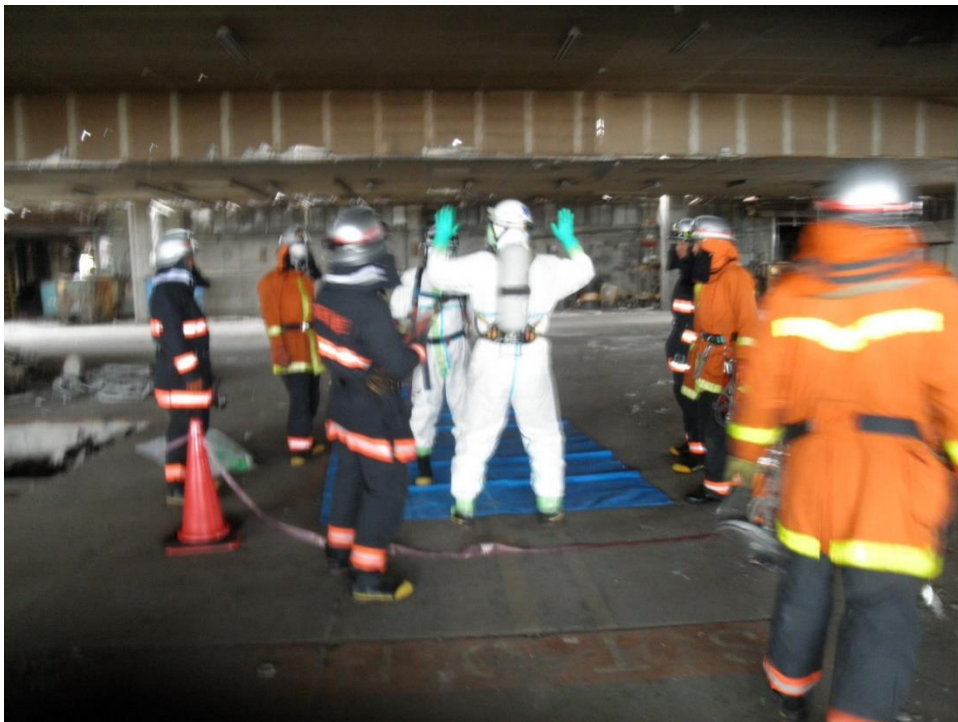




除染活動実施



除染所はウォームゾーン（除染区域）内に早期に設置する。要救助者はいつ搬送されて来るかわからない。進入後、すぐに搬送されてくる可能性もある。



有毒物質の回収と封じ込め



訓練後の検討会実施





11月13日(木) 7分強し

班	進入時間	退出
A隊 10:49 本番	11:03	11:11
廣 15MPa	10:51	90
将 15MPa	10:51	100 11:11
B隊		
関 15MPa	10:51	11:05 100 11:11
吉 15MPa	10:51	90 11:11

2.1隊 救急隊 救急隊進入
10:52 進入 11:08
1.1隊 進入 11:00

10:42 現場到着
10:46 OK
1.1隊 127 活動統制ライン 警戒区域! ホース
10:51 A隊 検知活動 建物
10:52 ホットゾーン設定 本部連絡 11:53 10PPM
10:57 発見 救出開始
11:07 要救助者

傷病者情報
35女 JCS-0 通報者 7000℃クリン 2次医療
1人の痛み
35男 11:05 搬送 → 2次医療
R50 P80 TCS-10 洗甲
19男 11:08 搬送 → 3次医療
II-100 RR60 P120 洗甲
呼吸抑制臭(+)

14男 35男
風速 無
天候 晴
完了 11:13
活動時間 31分
11:00 到着

11/13 (木) AP-SPP
 覚知 09:17

09:23 観望
 09:24 関係者上の人
 09:25 活動開始

09:31 進入
 小隊 指揮の板伊藤
 進入

09:35 進入場所の2人
 3人確認。工員 池澤・植名 4名
 09:37 進入 (進入後)

09:45 板伊藤 活動力 20分
 47
 49 終了

09:40 LVL A 隊へ
 42 LVL A 隊
 09:43 木内 建物内 0.1m
 09:44 LVL B 進入
 44 LVL B 引揚

09:49 完了
 活動時間 33分

木内ゾーン
 高萩消防 指揮隊用

通報者 木内 痛々
 歩行可 須田 - JCFI-3
 41の - SCPII-300

09:39 ... 不明者確保
 09:40 ... 進入開始
 46 ... 緊急入交
 48 ... 車内収容
 49 ... 日誌へ

10:00
 10:01
 10:02
 10:03
 10:05
 10:06
 10:15
 (正不・福司)
 10:16 (3名)
 5m前 7/17 10:17
 室内前 7/18 10:18
 10:19 700ピク11ン確定
 20 室内をホットゾーンに設定

C 災害 (村不明 10:06)
 男性 55才
 脚性 痛意識なし
 荷前下 7/18 発生
 10x10の室内 出入口あり

10:20 事故発見
 室外へのショットピクアップ開始

22 B体へ引き継ぎ
 A体 22 村の包込込め開始
 B体 23 乾的除染開始
 24 700ピク11ン発見
 26 除染完了
 27 B体は北袋搬送 (村不明)

作業危険
 進入人数
 不明者

おわりに

陽圧式化学防護服の更新に伴いNBC災害対応訓練を2日間に分けて実施しました。今回の訓練においての問題点や反省事項を見直し、今後の現場活動に反映できるように、各個人の知識・技術・体力の向上に日々努力していきたいと思えます。

また訓練場所を借用させていただきましたAP&PP高萩事業所（オール・ペーパー・アンド・プリンティング・プロダクツ株式会社）様に深く感謝申し上げます。